

オーストラリア ハンティングデール小学校との交流について

名張市立蔵持小学校

本校とオーストラリアのメルボルン市にあるビクトリア州立ハンティングデール小学校は、「姉妹校協定」を結び、国際交流をすすめています。平成27年（2015年）には、日本への修学旅行を兼ねた国際交流学習の一環として名張市に滞在し、本校児童と交流を行いました。以来2年に1度ハンティングデール小学校の児童が来日し、地域、保護者の協力でホームステイを行い、その間、本校児童との交流を行う取組を続けています。

【目的】

- ・国際化が進展する中であって、本校の子どもたちが、世界に目を向け、異文化に対する理解や異なる文化を持つ人々とともに協調して生きていく態度の育成につなげる。
- ・本校の子どもたちが、ハンティングデール小学校の子どもたちと交流することで英語に親しむとともに、外国の文化や習慣等についての知識を広め、学習意欲を醸成する。
- ・外国とのつながりを意識し、関わりを深めようとするコミュニケーション能力の向上とともに、外国の人々のものの見方、考え方に触れ、多面的・多角的な考え方を育てる。

【国際理解教育の取組】



「ウエルカムセレモニー」

地域の皆様のご協力で「獅子神楽」を披露しています。
またゲームなどをして楽しみました。



数学や習字などの授業や給食の時間も一緒に過ごし、日本の小学校生活を体験しました。



コロナ禍の3年間は直接会っての交流はできませんでしたが、オンラインでの交流を行いました。